

申請書 記入例

第10号様式(第14条関係)

港区新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金再支給申請書					
フリガナ	ミナトク タロウ				
1 氏名	港区 太郎				
2 生年月日	昭和●●年 ●月 ●日 (●●)歳				
3 住所	港区芝公園●-●●-●●				
4 電話番号	●●●-●●●●-●●●●				
5 求職番号(生活保護を申請中である場合を除く)	●●●●● - ●●●●●●●●				
6 自立支援金(初回)を3月分受け終わっている(申請時が最終月である場合を含む)を受けていた時期	令和 3 年 ●月 ~ 令和 4 年 ●月				
自立支援金(初回)を受けた自治体	港区				
7 世帯の生計を主として維持している者であること(右欄にチェック) <input checked="" type="checkbox"/>					
8 申請者及び申請者と同じ世帯に属する者の収入及び預貯金が次のとおりである	フリガナ	ミナトク タロウ	ミナトク ハナコ	ミナトク イチロウ	ミナトク シロウ
氏名	港区 太郎	港区 花子	港区 一郎	港区 次郎	
続柄	本人	妻	長男	次男	
生年月日	昭和●●年●●月●●日	昭和●●年●●月●●日	平成●●年●●月●●日	平成●●年●●月●●日	
収入(月額)	45,000円	0円	0円	0円	45,000円
預貯金等	100,000円	50,000円	10,000円	0円	160,000円
※申請日の属する月の収入(月額)が確実に推計できる場合はその額を、変動があるときは収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各種手当も合算する。					
上記の申立事項に相違なく、港区新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給を申請し 令和●●年●●月●●日 (宛先)港区長 申請者氏名 港区 太郎					

(数字5桁) - (数字8桁以内)です。

をしてください。

申請する月の収入をご記入ください。
【就労等収入】
給与収入の場合、社会保険料等天引き前の事業主が支給する総支給額(交通費支給額は除く)。
自営業の場合、事業収入(経費を差し引いた控除後の額)
【公的給付等】
定期的に支給される雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各種手当、公的年金(住居確保給付金は除く)

預貯金等は、金融機関の口座残高(複数の銀行口座所有の場合はすべて)及び現金の合計額を記入してください。

【受取口座記入欄】(1か2に○)(長期間入出金のない口座を記入しないでください)

- 1 前回と同じ口座に振り込みを希望する。
- 2 前回とは別の口座に振り込みを希望する。※下記に口座情報を記載してください。

・口座番号は右詰で記入してください。
・ゆうちょ銀行の場合は、「振込用の支店・振り込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」をご記入ください。

金融機関名 (ゆうちょ銀行を除く)	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください)	口座名義 (カナ)
●●● 1.銀行 4.信連 2.支庫 5.農協 3.信組 6.漁協 7.信漁連	●●● 本・支店 出張所	1.普通 2.当座	1 2 3 4 5 6	ミナトク タロウ
金融機関コード ●●●●●●●●	支店コード ●●●●			

※ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)を御記入ください。

(注 意 事 項)
申請内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為によって港区新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の再支給を受けたり、又は受けようとしたときは、不当利得として返還請求されることとなります。また、不正の内容が悪質な場合には、刑事告発を行うことがあります。